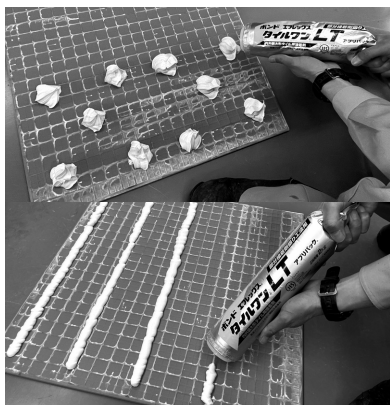


## 大形タイル用1液型変成シリコーンエポキシ樹脂系接着剤



### ボンド エフレックス<sup>®</sup> タイルワン<sup>®</sup> LT アプリパック<sup>®</sup>



F★★★★  
JIS A 5548  
セラミックタイル張り  
内装用有機系接着剤  
認証番号 CE0307015  
JIS A 5557  
外装タイル張り用有機系接着剤  
認証番号 CE0308037

「ボンド エフレックス タイルワン LT アプリパック」は大形タイルをセメント系下地に接着するための環境対応型1液湿気硬化型弾性接着剤です。JIS A 5548 (セラミックタイル張り内装用有機系接着剤タイプI) およびJIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 適合品であり、大形タイル部分接着剤張り工法に適した接着剤です。

JAIA-508176 4VOC基準適合

### ■用途

- 内外装大形タイル部分接着剤張り工法用
  - 適用仕上材：セラミックタイル(600×1200mm以内 厚さ8mm以上15mm以下、裏面補強加工なし)
  - 適用下地材：コンクリート、モルタル、押出成形セメント板、けい酸カルシウム板、せっこうボード、合板
- ※非多孔質(金属など)同士の接着には、使用しないでください。  
 ※浴槽内など常時水のかかる場所への使用はお控えください。  
 ※床タイルの施工には使用できません。  
 ※石材の種類や厚みおよび使用条件により汚染を発生することがありますので事前にご検証ください。

### ■特長

- 300mm角を超える大形タイルの施工が可能です(600×1200mm以内)。
- 1液型であるため、計量・測定の手間が要らず、より高い安全性が期待できます。
- 弾性型であるため、躯体の変形(振動、温度差による膨張・収縮など)に追従することができ、外部応力の緩衝効果に優れます。
- 環境、健康に優しい環境対応型接着剤です。
- JIS A 5548 (セラミックタイル張り内装用有機系接着剤タイプI) F★★★★適合品
- JIS A 5557 (外装タイル張り用有機系接着剤) 適合品
- JAIA 4VOC基準適合

### ■性状

項目	ボンド エフレックス タイルワン LT
主成分	変成シリコーン・エポキシ樹脂
外観	白色パテ状
粘度	500~1000Pa・s (23℃)
比重	1.45~1.65
張付け可能時間	約30分(夏期) 約60分(冬期)

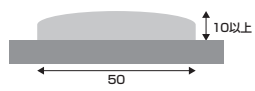


※数値は規格値ではありません。

### ■使用方法

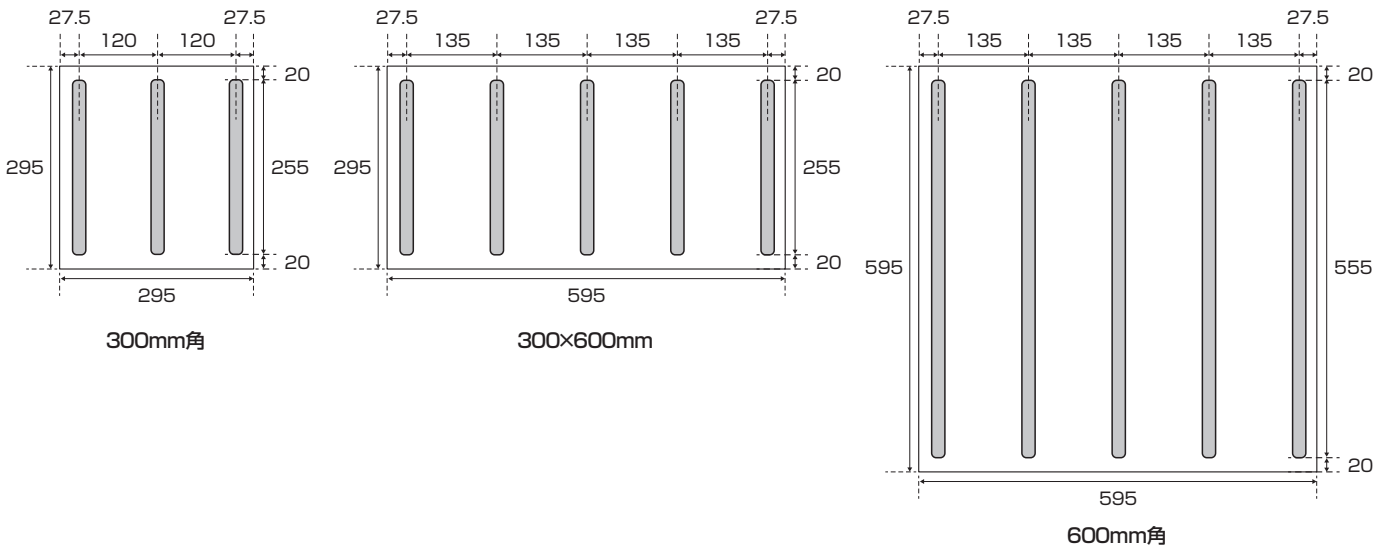
1. 下地の凸凹、モルタルの浮きなどはあらかじめ修正してください。汚れは取り除き、型枠離型剤、レイタンスはディスクサンダーで処理してください。湿った状態の下地は充分乾燥(含水率:8%以下)させてください。
  2. 仕上材にあらかじめ落下防止金物を取り付けてください。
  3. 口内のアルミフィルムをカッターなどで十文字に切り裂いて、仕上材裏面に団子(点状)もしくはビード(線状)に接着剤を塗布してください。団子(点状)もしくはビード(線状)塗布パターンは次ページをご参照ください。  
 ※標準使用量:1.5~3.0kg/m<sup>2</sup>(ふかし厚(張り代)5mmの場合)  
 ※使用量は目安であり、実際の施工条件により変化します。
  4. 接着剤塗布後、直ちに仕上材をはり始めてください。仕上材を十分に押さえて圧着してください。  
 ※ふかし厚(張り代):20mm以内(団子(点状))、7mm以内(ビード(線状))
- ※目地詰めは、施工完了後最低1日養生し、接着剤が硬化した後に行ってください。冬場(低温時)は硬化が遅くなりますので、硬化状態を確認した上で目地詰めを行ってください。  
 ※屋内の施工では、施工後換気を充分に行ってください。換気が不十分な場合は臭いが残存し続ける場合がありますのでご注意ください。  
 ※常時水のかかる場所や背面水の影響を受けやすい下地や箇所(コンクリートブロック下地等)へのタイル張りは行わないでください。  
 ※斜壁や水平面へのタイル張りは行わないでください。  
 ※5℃以上でご使用ください。  
 ※タイルや石材のはく落により人に危害を与える恐れのある高さの内外壁では、引き金物を使用して下さい。  
 ※より詳細な使用方法は、施工要領書をご確認ください。

■ 技術データ

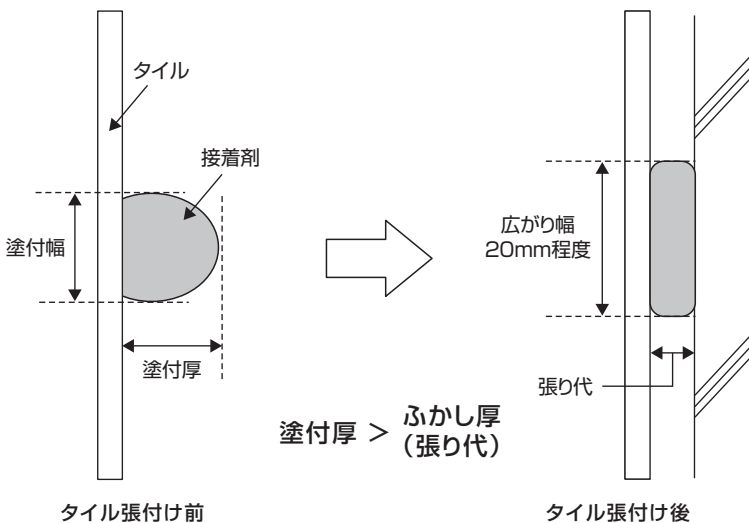
● 団子(点状)の塗布パターン(目安)

ふかし厚(張り代)	団子(点状)1個当たりの重量	団子(点状)サイズ目安	標準使用量
5mm	30g		1.5kg/m <sup>2</sup> 以上
10mm	60g		3.0kg/m <sup>2</sup> 以上
20mm	120g		6.0kg/m <sup>2</sup> 以上

● ビード(線状)の塗布パターン(目安)



● 張付け時の広がり幅イメージ



広がり幅が20mm程度となる目安の塗付幅と塗付厚

ふかし厚(張り代)(mm)	塗付幅(mm)	塗付厚(mm)
3	9以上	9以上
5	11.5以上	11.5以上
7	13.5以上	13.5以上

■技術データ

1. JIS A 5557に基づく品質検査

●接着強さ

項目	ボンド エフレックス タイルワン LT アプリパック		JIS A 5557規格値		
	接着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	凝集破壊率 [%]	接着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	凝集破壊率 [%]	
接着強さ	標準養生	1.34	100	0.60以上	75以上
	低温硬化養生	1.02	100	0.40以上	50以上
	アルカリ温水 浸せき処理	1.35	77		
	凍結融解処理	1.49	100		
	熱劣化処理	2.22	99		

※項目：標準養生 / 23±2℃、(50±10) % 28日  
 低温硬化 / 5±2℃ 28日  
 アルカリ温水 / 標準養生後、60±2℃水酸化カルシウム飽和水溶液中 7日間  
 凍結融解処理 / 標準養生後、15~25℃清水中約24時間浸せきした後、-20±3℃気中2時間→20±3℃水中1時間を1サイクルとして200サイクル  
 熱劣化処理 / 標準養生後、80±2℃気中 14日間  
 ※試験環境：標準状態 / 23±2℃、(50±10) %  
 ※引張速度：3mm/min

●皮膜物性

項目	ボンド エフレックス タイルワン LT アプリパック		JIS A 5557規格値		
	引張強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	破断時の 伸び [%]	引張強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	破断時の 伸び [%]	
被膜物性	標準養生	1.13	67	0.60以上	35以上
	温度 依存性	試験時温度 80℃	1.11		
		試験時温度 -20℃	1.67	88	
	アルカリ温水浸せき処理	1.30	50	0.40以上	25以上
	熱劣化処理	1.19	59		

※試験片の形状：JIS K 6251に規定するダンベル5号  
 ※項目：標準養生 / 23±2℃、(50±10) % 28日  
 温度依存性80℃、-20℃ / 標準養生  
 アルカリ温水 / 標準養生後、60±2℃水酸化カルシウム飽和水溶液中 7日間  
 熱劣化処理 / 標準養生後、80±2℃気中 14日間  
 ※試験環境：標準状態 / 23±2℃、(50±10) %  
 ※引張速度：100mm/min

2. JIS A 5548タイプ I に基づく品質検査

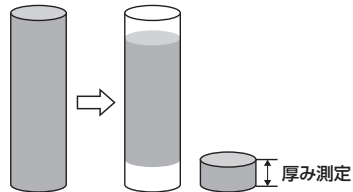
項目	接着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	JIS A 5548規格値	
接着強さ	標準	1.47	0.60以上
	温水	1.20	
	熱劣化	2.22	
	低温硬化	1.77	
	アルカリ水中	1.38	

※項目：標準養生 / 23±2℃、(50±10) % 7日  
 温水 / 5±2℃ 7日→50±2℃温水中 24時間  
 熱劣化 / 標準養生後、60±2℃ 28日  
 低温硬化 / 5±2℃ 35日  
 アルカリ水中 / 標準養生後、23±2℃水酸化カルシウム飽和水溶液中 48時間  
 ※試験環境：標準状態 / 23±2℃、(50±10) %  
 ※引張速度：3mm/min

3. 内部硬化性

養生時間 [h]	24	72	168	
硬化厚み [mm]	5℃	1.5	3.3	5.0
	23℃ (50) %	2.9	5.0	7.0

試験方法  
 直径8mm、長さ40mmのポリエチレンチューブに接着剤を充てん  
 →所定時間養生  
 →チューブの端から硬化皮膜を取り出し硬化厚みを測定



■梱包容量

●ボンド エフレックス タイルワン LT アプリパック：2kgアルミパック…9本入り / 1ケース

■注意事項

健康に有害な物質を含有しています。かぶれやすい物質です。

本品は皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれ、中毒やその他の健康障害を起こす恐れがあります。下記の注意事項を守って取り扱ってください。

- 所定の用途以外には使用しない。●作業場所は十分に換気する。●取扱い中は皮フに触れないように注意し、保護具を着用する。
- 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。●作業衣などに付着した場合は、すみやかにその汚れをよく落とす。●皮フに付着した場合にはすみやかにふき取り、石ケンと水でよく洗い落とす。痛みや外観に変化がある場合には医師の診察を受ける。
- 蒸気などを吸い気が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にする。必要に応じて医師の診察を受ける。●眼に入った場合は多量の水で洗い、必要に応じ医師の診察を受ける。●保管条件：5~35℃。開封後はすみやかに使いきる。●廃棄は法令に従うこと。●湿気厳禁。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいませよう願います。(記載の性状等は2024年5月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa・s、1kgf・cm=9.8×10<sup>-2</sup>J、1MPa=1N/mm<sup>2</sup>です。1N/mm<sup>2</sup>は約10.2kgf/cm<sup>2</sup>に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 <https://www.bond.co.jp/>

本社 / 〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2946  
 関東支社 / 〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9945

名古屋支店 TEL052(217)8623	仙台営業所 TEL022(342)1393	千葉営業所 TEL043(305)5970	姫路営業所 TEL079(235)1021
福岡支店 TEL092(551)1763	新潟営業所 TEL025(367)5050	静岡営業所 TEL054(654)2552	高松営業所 TEL087(835)2020
横浜支店 TEL045(514)2450	前橋営業所 TEL027(289)8313	金沢営業所 TEL076(223)1565	広島営業所 TEL082(208)1201
札幌支店 TEL011(731)0351	栃木営業所 TEL0285(43)1511	滋賀営業所 TEL0748(70)5577	沖縄営業所 TEL098(884)7521